

国民健康保険は各医療機関と国保を運営する町、そして国保を使う加入者の均衡によって保たれています。まさしく「協働作業」という言葉にぴったりの仕組みです。

生活が苦しい人や重い病気になった人たちの負担をみんなで支え合おう。

国民健康保険制度は、そんなやさしさに満ちた思いやりで作られました。この原点を忘れない限り、国保は在り続けることでしょう。

現代になくってはならないライフラインなのだから。